

現場保全力強化要素				現場保全力構成要素		レベル (1~5)		評価点 (0~12)		現場保全力構成要素						
										安全への主体的取組による安全の確保と被害の局限化						
										安全問題の認識と安全の確保			安全問題発生への対応			
要素	大項目	中項目	強化実施項目	経営層の安全理念・方針の理解	プロセス・作業の危険性理解 (危険源予知・リスク評価)	設備・機器の健全性維持と作業の安全化	異常の予兆検知	異常発生時の適切な対応	事故発生時の被害の局限化							
現場の主体的安全活動	安全基本行動	安全基本行動 (5S、挨拶、規則遵守等)	1 安全基本行動を定着させる取り組みを行っている	0	0	0	0	0	0	0	0					
			2 規則遵守意識を向上するための取り組みを行っている	0	0	0	0	0	0	0	0					
	活のある安全活動	安全活動 (KY活動、ヒヤリハット活動、安全改善提案等)	3 安全活動がマンネリ化しないよう工夫をしている	0	0	0	0	0	0	0	0					
			4 ヒヤリハット情報を収集し、積極的に活用している	0	0	0	0	0	0	0	0					
			5 危険感性を育成するため、事故や災害情報の見える化を図っている	0	0	0	0	0	0	0	0					
	安全意識の醸成と自己評価	安全基本行動自己評価 相互注意活動	6 安全基本行動の実践を各自が評価し安全意識の向上に取り組んでいる	0	0	0	0	0	0	0	0					
			7 部署を超えて気安く相互注意できるよう取り組んでいる	0	0	0	0	0	0	0	0					
マネジメント	経営層の安全理念・方針の策定・普及	経営トップの安全へのコミットメント	8 経営トップは安全優先方針を現場に積極的に発信している	0	0	0	0	0	0	0						
			9 安全管理部門へ積極的に予算付与をするよう配慮している	0	0	0	0	0	0	0						
			10 経営トップと現場とのコミュニケーションが定期的に行われている	0	0	0	0	0	0	0						
	リーダーシップ	リーダーシップ (係長、職長クラス)	11 安全表彰制度を設けて現場の安全意識向上に努めている	0	0	0	0	0	0	0						
			12 現場リーダーは率先して安全活動を実施し、部下への意識付けを行っている	0	0	0	0	0	0	0						
	安全組織	安全に関わる組織	13 安全に対する各階層・役職の役割と責任を明確にしている	0	0	0	0	0	0	0						
			14 安全性向上のモチベーションを維持できるよう、組織として取り組んでいる	0	0	0	0	0	0	0						
	安全管理	安全情報	安全情報	15 安全に関連する設計情報を部門間で共有するよう掛けている	0	0	0	0	0	0	0					
				16 安全・安定な運転に関係のある保全情報を運転部門に伝達している	0	0	0	0	0	0	0					
		マニュアル	マニュアル	17 運転手順書などのマニュアルには設計思想を織り込むようにしている	0	0	0	0	0	0	0					
				18 運転手順書などのマニュアルにはknow-whyが伝承できる工夫をしている	0	0	0	0	0	0	0					
				19 緊急シャットダウン、異常反応など、緊急時を想定したマニュアルを整備している	0	0	0	0	0	0	0					
		リスクアセスメント	リスクアセスメント	20 定常運転状態を対象としてリスクアセスメントを実施している	0	0	0	0	0	0	0					
				21 設備のスタートアップ/シャットダウン、緊急シャットダウン、異常反応等を想定し、非定常時のリスクアセスメントを実施している	0	0	0	0	0	0	0					
				22 変更管理システムを運用し、定期的に見直しを行っている	0	0	0	0	0	0	0					
				23 設備、物質、運転条件等の変更時にはリスクアセスメントを実施している	0	0	0	0	0	0	0					
		緊急時への対応・体制	緊急時への対応・体制	24 変更がなされた場合、変更履歴がわかるよう管理している	0	0	0	0	0	0	0					
				25 事故、緊急事態を想定して、部門を超えた緊急時対応計画を策定している	0	0	0	0	0	0	0					
		事例の水平展開	事例の水平展開	26 事故、緊急事態を想定した体制を確立し、各部門の役割・責任を明確にしている	0	0	0	0	0	0	0					
	27 自社の事故・異常に対する再発防止策を検討し、水平展開を行っている			0	0	0	0	0	0	0						
	協力会社との連携	協力会社との連携	28 他社の事故事例を収集し、類似事故防止のため安全対策の水平展開を行っている	0	0	0	0	0	0	0						
			29 協力会社と安全に関する情報を共有するようにしている	0	0	0	0	0	0	0						
			30 協力会社と定期的にコミュニケーションをはかり、事故予防に努めている	0	0	0	0	0	0	0						
	安全教育	安全教育 教育システム	31 危険感性向上のための体験教育・訓練を実施している	0	0	0	0	0	0	0						
			32 安全教育において各人のリスク予知能力向上のための教育を実施している	0	0	0	0	0	0	0						
			33 装置の設計思想が理解でき、かつ、伝承ができるよう教育に工夫をしている	0	0	0	0	0	0	0						
			34 緊急事態への対応能力を強化するための教育・訓練を行っている	0	0	0	0	0	0	0						
	人材育成・技術伝承	人材育成・技術伝承	35 物質特性、反応、プロセス安全などに精通する人材を育成している	0	0	0	0	0	0	0						
			36 リスクアセスメントを適切に実施できる人材を育成している	0	0	0	0	0	0	0						
	(現場の)設備保全	機器・安全システムの健全性確保 劣化予測・寿命評価	37 安全システムの保全プログラムを整備し、機能維持を図っている	0	0	0	0	0	0	0						
38 最新の検査・診断技術を活用し劣化予測・寿命評価を行っている			0	0	0	0	0	0	0							
安全監査	監査	39 安全への取り組みの内部監査を実施している	0	0	0	0	0	0	0							
		40 安全への取り組みに特化した外部監査を実施している	0	0	0	0	0	0	0							
資源の投入	資源の投入	41 プロセス事故防止のため、安全システム(安全インターロック、異常監視システム等)の充実を図っている	0	0	0	0	0	0	0							
適正なワーク管理	人材の適正配置	42 プロセス事故防止にあたり、安全対策を指示できる人材を確保し、配置している	0	0	0	0	0	0	0							
		43 想定される緊急事態や事故に対処するための人材を配置している	0	0	0	0	0	0	0							
安全への積極関与	安全への積極関与 (マネジメントの意識・行動)	44 管理層が率先垂範して現場モチベーションの向上に努めている	0	0	0	0	0	0	0							
		45 管理層が積極的に安全への取り組みの形骸化防止に努めている	0	0	0	0	0	0	0							
組織内・組織間の適切なコミュニケーション	部門間の連携	46 設備の健全性維持のため、部門間で適切に連携を図っている	0	0	0	0	0	0	0							
		47 プロセスや設備の弱点改善のため、部門間で適切に連携を図っている	0	0	0	0	0	0	0							
合計点				0	0	0	0	0	0							
レベル4に対する割合				0%	0%	0%	0%	0%	0%							
レベル3に対する割合				0%	0%	0%	0%	0%	0%							

